

経営学部新2年生の皆さんへ KIBER Program 参加者募集

2026年度のKIBERプログラム参加者を募集します。

申込期限： 2026年2月27日（金）17:00

申込要領： 参加申込書を期限までに教務グループに提出すること。

（参加申込書は教務グループで交付しています）

モデルプラン：

1年生	Q1-Q4	<ul style="list-style-type: none">・TOEFL・IELTS などを受験。ウィークポイントの強化・外国人留学生のチューター業務などを通して留学生と交流
2年生	Q1	<ul style="list-style-type: none">・KIBER 指定科目・推奨科目を受講し、能動的な学習能力を鍛えるとともに、英語での講義、討論、宿題、試験に慣れる・TOEFL・IELTS 等のスコア取得、GPA 取得・資金計画・奨学金情報収集・留学先大学の情報収集。毎年10月中旬開催の Studying Abroad Fair に参加・交換留学応募（毎年10月下旬）・協定校への申請（翌年2～3月頃）
	Q2	
	Q3	
	Q4	
3年生	Q1	<ul style="list-style-type: none">留学準備（KIBER 協力ゼミナール等に所属）※・協定校からの受入許可書受領・奨学金の申請、留学先の情報収集や危機管理の対策等
	Q2	
	Q3	<ul style="list-style-type: none">留学・派遣先でのオリエンテーション・派遣先大学での授業開始・留学先の大学で専門分野の知識を深める
	Q4	
4年生	Q1	<ul style="list-style-type: none">・留学前に指導教員の許可を得て、留学中に卒業論文研究の指導を受ける・ボストンやロンドンでのキャリアフォーラムに参加し内定獲得を目指す・国内外の企業を視野に就職活動
	Q2	
	Q3	<ul style="list-style-type: none">卒業準備卒業論文を書いたり、卒業必要単位を修得したりしながら卒業に備える
	Q4	3月卒業

※KIBER 協力ゼミ以外の場合、4年間で卒業できない可能性があります。

- ① KIBER Program は、交流協定による短期留学（交換留学）を実りあるものとして、国際社会と文化を理解した、グローバルな社会環境で活躍できる経営人材を育成するプログラムです。

交換留学を希望する学生は、原則 KIBER プログラムに参加してください。

- ② KIBER Program 参加者は、以下の KIBER 指定科目を、**原則すべて履修**することになります。

①	Business Presentation, Discussion, and Debate I・II（通年）
②	Academic Reading and Writing for Business I・II（通年）
③	Entrepreneurial Mindset (1Q)、Entrepreneurial Global Strategy (3Q)
④	Overview of Corporate Financing (2Q)、Portfolio Theory (4Q)
⑤	Capstone Preparation (Real-World Application)（3年 1Q）

- ③ 以下の科目は KIBER 推奨科目です。必修ではありませんが積極的に履修してください。

①	International Business Law I（前期）
②	The Role of Asset Management in the future（あおぞら投信株式会社寄附講義）（2Q）
③	Foundations of Securities Business（SMBC 日興証券株式会社寄附講義）（後期）

これらの授業は、KIBER Program 参加者を優先的に、30名程度まで受け付けます。

KIBER 指定科目・推奨科目のうち「The Role of Asset Management in the future（あおぞら投信株式会社寄附講義）」「Foundations of Securities Business（SMBC 日興証券株式会社寄附講義）」は第3群臨時増設科目でそれ以外はグローバル科目群となります。詳しい時間割、履修方法については別途それぞれの掲示を参照して下さい。また、これらの単位は原則CAPに含まれます。

質問：教務グループまたは国際交流担当教員の戸梶奈都子先生（ntokaji@topaz.kobe-u.ac.jp）までご連絡ください。

KIBER Program : <https://b.kobe-u.ac.jp/ugrad/kiber/>

